

## 北区まちづくり協議会での意見交換結果を反映した市区の取組み

### 1 避難場所、避難経路のマップ作成

#### 北区地区防災マップ作成助成金制度

(事業概要) 自主防災組織を結成している地区を対象に、新規に防災マップを作成する場合の助言や経費助成を行っている。防災マップは平成 23 年 12 月までに合計 201 の町内会で作成済みである(年度内にさらに 2 町内会で作成予定。)

### 2 学校等避難場所施設の耐震化と点検

#### 市有建築物耐震化緊急 5 ヶ年計画(都市局)

(事業概要) 平成 19 年より、市有建築物耐震化緊急 5 ヶ年計画を策定し、学校を含めた市有建築物の耐震化工事を順次進めているところ。現在、平成 24 年度以降の 5 ヶ年にかかる計画を策定中。

### 3 情報収集と共有のシミュレーションの実施

#### 小学校長会北支部提案による防災無線の使用体験(新規)

(事業概要) 小学校長会北支部 岩間支部長の提案により、北区内各小学校で、学校教職員と地域の方々が一緒になって、避難場所としての学校施設の見学・確認会を実施したほか、まちセンと協力して防災無線の通信訓練を行った。

### 4 高齢者等要援護者の見守り活動の推進

#### 出前講座等各種研修事業の実施(新規)

(事業概要) 北区社会福祉協議会との連携のもと、高齢者等要援護者の支援につながる出前講座や福祉マップ作成等の各種研修を地域において実施している(1 月までに出前講座 8 回、北区社協との協同による研修会 7 回実施)。

#### 福祉のまち推進センター事業の推進

(事業概要) 地区社会福祉協議会が地域福祉に関係する課題解決を行う「福祉のまち推進センター事業」において、関係機関と連携しながら高齢者等要援護者の支援につながる取り組みを推進している。

### 5 避難場所の運営ノウハウを学ぶための研修や訓練の実施

#### 避難場所運営研修の実施(新規)

(事業概要) 北区まちづくり協議会での意見交換の結果を受けて、避難場所での地域リーダーの役割や避難場所運営の手法と課題などを学ぶ研修会を新たに設け、夏以降、区内 3 地域で実施(更に 2 月には 1 地域で実施予定)した。

#### 防災 DIG(簡易型災害図上訓練)の実施

(事業概要) 主に町内会ごとに、大規模地震発生時に地域で起こり得る被害や適切な避難経路、有効に活用しえる地域の資源などについて地図を用いながら話し合っただけで防災意識を高める研修で、平成 23 年度は 1 月までに区内 12 地域で計 650 名が参加して実施(更に 3 月には 2 地域で実施予定)した。